

こんにちは。台湾師範大学に留学しているものです。
これから十数回、この月例報告書を書くので特に、台湾に興味がある方や留学に行きたいという方の参考になればと思います。
拙い文章ですが、最後まで読んでいただけると嬉しいです。



國立臺灣師範大學公館校區
Gong-guan Campus, National Taiwan Normal University

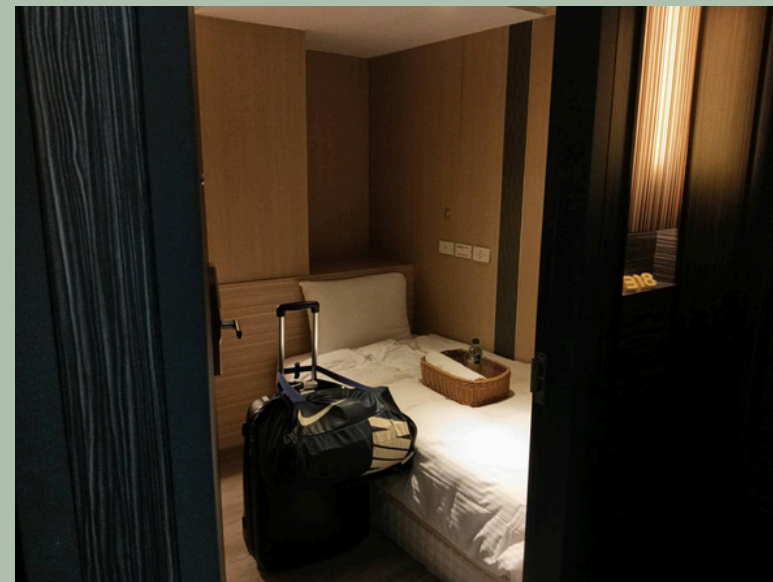
ホテルとその周辺

私は2月19日に台湾に到着し、師範大学の入寮日22日までの三日間は西門町のホテルに泊まっていた。西門町は若者の街として知られており、人がたくさんいるのだろうと考えていたのだが、思ったより街を歩いている人が少なくてびっくりした。さらに、お昼前にも関わらずシャッターが降りている店も目立ち、営業している店が少ないように感じた。さすがに若者の街でこれはおかしいなと思い調べてみたところ、2月14日～22日の春節の休みの影響だった。もちろん私も春節の事は知っていたが、想像を遥かに超える閑散具合で、賑わっている状態を見たかった私としては少し残念だった。。

今度行くときが非常に楽しみである。



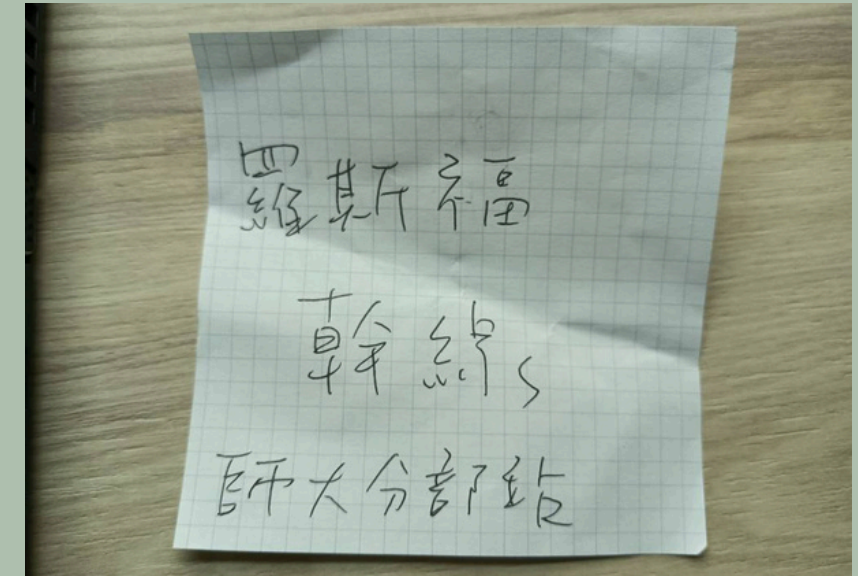
ホテル周辺の春節時の写真



ホテルの部屋の写真

台湾人の優しさ

22日になり入寮のために寮に向かおうとしたのだが、ここで問題が発生した。私のスマホのスペックが悪すぎてグーグルマップが正常に機能しないのである！
申し訳ない気持ちになりながら、ホテルのフロントの方にカタコトの中国語で寮までの道のりを聞くとゆっくりな速度で丁寧に答えてくださり、聞き取れず聞き返しても嫌な顔一つせず返答してくださったことを覚えている。この親切な姿勢を見習いたいと感じた。



ホテルのフロントの方が書いてくださったバスの路線のメモ



台湾で有名なタピオカミルクティー（珍珠奶茶）のお店 幸福堂



台湾に来て最初に食べたものは「味噌とんこつラーメン」！！
美味しかった。

授業の話

概要

私は所属学科である東亞學系（東アジア学科）の科目を1つ（三コマ）と、異なる学科の科目を1つ（二コマ）、そしてMTC（台湾師範大學國語教學中心）（六コマ）、合計十一コマの授業を受けている。

初めての授業

留学に来て初めての授業は東亞學系の授業だった。かなり緊張していたが台湾人の語学パートナーも同じ授業を取っているということで、一緒に受けることができななんとか乗り切った。そして1つ嬉しいことがあった。授業が終わるとパートナーから紹介を受け、同じ学科の日本人の正規学生数名と知り合うことができたのである。日本からの正規留学生と会えたことに衝撃を受けつつも、さらに安心した。

二つ目の授業

この授業の内容は海外華人移民についてで、現在は明清時代の歴代皇帝の政策とその影響を学んでいる。授業の内容自体はそこまで難しくはないのだが、教授の早口なまり中国語と専門用語の難しさで中々理解が追い付かない。期末課題はグループで一冊の本を読んでまとめなければいけないため、頑張っってメンバーの足を引っ張らないようにしたい。

MTCの授業

MTCの授業は月曜日・金曜日または火曜日・木曜日のうち一方を選べるのだが、私は先に挙げた授業の関係で火曜日・木曜日を選択した。人数は15人で、スロヴァキア、チェコ、アメリカ、イギリス、フランス、ドイツ、韓国、日本、カナダ出身の学生がおり台湾にいながら異国を感じるメンバー構成である。授業の進め方は、課ごとの文法や単語を用いて生徒同士で会話練習を行うものである。質問がある場合は、適宜先生に質問することができる。先生は陽気な方で教室が明るい雰囲気なため私含め全員が積極的に授業に参加できている。

寮生活について

概要

寮：學二舎3人部屋

メンバー構成：日本人2人、上海出身の修士生1人

生活設備：トイレ、シャワー、キッチン、洗濯機・乾燥機、などは各階ごとの共用スペースにある

部屋の写真→

もっと詳細な情報が知りたい方はInstagramなどのSNSで検索してください。



彼らとの付き合い方…

寮に住み始めてからゴキブ〇と鉢合わせることが多くなった。もちろん好きな方は良いかもしれないが、私は毎度何とも言えない感情になる。彼との最初の出会いは机の引き出しを開けた時だった。私はきまずさを感じて、とりあえず引き出しを閉め考えるのを放棄した。そして、それ以来彼とは会っていない。誰かにやられた可能性が高い。

ちなみに、ゴキブ〇を中国語で言うと蟑螂である

ゴミ捨て

ゴミ捨ての時間は決まっており、毎日、昼頃と夜の2回ある。地元では週に数回程しかゴミ捨ての日が無かったため、これが寮生活か〜とゴミ捨てに行くたびに少しワクワクしている。他に、台湾はゴミの分別にかなり力を入れており、リサイクルできるものを捨てる専用のごみ捨て場が存在する。ゴミの分別が厳しいのは日本くらいだと思っていたため驚きである。